



PTA会報

まっばら

祝

祝
第70回 陸前高田市体育大会 陸前高田市大会 優勝(男子) 優勝(女子)

祝

祝
第70回 陸前高田市体育大会 陸前高田市大会 優勝(男子) 優勝(女子)

女子バレーボール部

岩手県立高田高等学校

令和2年(2020)2月29日発行

発行 岩手県立高田高等学校
編集 広報委員会(2学年PTA)

〒029-2205
岩手県陸前高田市高田町字長砂78-12
電話 0192-55-3153
FAX 0192-55-6758



「平成を振り返り そして令和へ」

PTA会長 蒲生 哲

令和元年度 PTA 会長の蒲生哲です。
PTA 会員の皆様におかれましては、日頃より PTA 活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成 31 年 4 月 30 日をもって「平成」が終了し、同年 5 月 1 日から新元号「令和」に改元されました。平成を少し振り返ってみますと、「阪神・淡路大震災」、「地下鉄サリン事件」、「平成 13 年の米国同時多発テロ事件」、そして私たちにとって忘れる事が出来ない「東日本大震災」、「熊本地震」等、大きな災害を多く経験し、社会経済も困難な時代ではなかったでしょうか。迎えた「令和」には、人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ、という意味が込められていると語られています。願わくば、令和はどうか穏やかな時代になってほし

いと思うところです。改元後を振り返ってみると、9月の台風15号、10月の台風21号等、またしても自然の猛威に晒されてしまいましたが、9月にはラグビーW杯日本大会開幕、日本8強の活躍で大いに盛り上がり、日本代表のスローガン「ONE TEAM」は共感呼び、流行語年間大賞にもなったことは周知のとおりと思うところです。

さて、PTA 活動ですが、その目的は、学校の先生方と保護者間、そして保護者どうしのコミュニケーションを図りながら、生徒たちの教育環境の向上を実現することであると考えます。本校PTAには「研修」、「広報」、「健全育成」「母親」の4つの委員会があり、各委員会主催のイベント等を通じて楽しいコミュニケーションが図られています。また、皆様からお預かりした PTA 会費は、生徒会活動、進路指導、水産クラブ、教育振興や部活動等に有効活用されており、毎年、確実に教育環境の向上につながっています。

今後も PTA 活動を通じ、楽しいコミュニケーションを図りながら、生徒たちの教育環境の向上を実現していけるよう、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



故郷の明日を見据えて

校長 須川 和 紀

3年生の皆さん、卒業おめでとう。この三年間、様々な活動に前向きな努力を積み重ね、自分で道を切り開き、大きな門出に立つ皆さんに心からおめでとうと言いたいと思います。そして、この三年間を支えてくださった保護者の皆様、心よりお祝い申し上げます。また、入学以来、本校の教育活動に対し、御理解、御支援を賜りましたことに、改めて感謝申し上げます。

さて、元号が平成から令和に変わり、新しい時代がスタートしました。今年は、オリンピックやパラリンピックが日本にやってきます。そんな大きな時代の流れの中、社会に巣立つ皆さんにとって、今、故郷はどう映っているのでしょうか。

先日、陸前高田市の成人式に出席する機会がありました。成人式実行委員長は本校の先輩で、その他にもたくさんの人たちがこの成人式のために様々な場面で活躍していました。さて、当日渡されたパンフレットの中に新成人のアンケートがあったので少し紹介したいと思います。今年の新成人は、男性 116 名、女性 85 名の計 201 名。現在、学生が圧倒的に多く、市内

や県内に住んでいる人より地元を離れ東北地区に住んでいる人が多い状況でした。将来、雇用環境など条件が整えば地元で生活したいという人が半分以上いました。そして、10年後の陸前高田に期待することとして、「住みやすいとは『仕事』があって、家庭の経済が維持され、また、『子育て』に優しいまち」という声や「市民と行政が同じ将来像に向かって話し合いを行い、共通認識した結果、協力して働くことができるまちになってほしい。つまり、物の有る無しではない。」という声もありました。高校を卒業してからの二年間で、それぞれが様々な経験を重ね、その上で改めて故郷について考えを巡らせていました。市長は式辞の中で、これらの声を踏まえた上で、「こうしてほしい」「こうなってほしい」と考えるだけでなく、そのために今、自分に何が出来るか一緒に行動してほしいと話していました。そういう意味では、高生生の皆さんは、T×ACTIONを通して、すでに考え、行動することをスタートさせています。卒業生の皆さんはまさにそのレジェンド学年です。二年後、成人式の頃にはそれぞれの時や経験を経て、もっと深くもっと熱く故郷の明日を見据えているに違いありません。

高田高校は、そんな若者たちを育み故郷の発展に足並みを合わせて歩んでいける学校であり続けたいと考えています。これからも更なる発展を目指し邁進していく高田高校により一層の御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願いたします。

1年間の活動内容（報告）

1学年会長 菅野泰浩

輝かしい令和2年を迎え、本校関係各位の皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、1学年PTAにおける年間の活動状況ですが、春の全校登校指導（春・秋実施）に始まり、学校創立90周年記念事業式典準備理事会（委員会、5・10・2月）、全国PTA会議（会長代理、京都市 8/21～24）、文理（コース）選択説明会（10月）、及び学校保健委員会（2月）と年間を通じて様々な行事に携わらせていただきました。

各行事が無事に終了できましたことは、先生方を始め、生徒や保護者の方々、また学校関係者の皆様方の多大なご協力のおかげであり、大変感謝を申し上げます。

来年度は学校創立90周年を迎える年となります。今後とも、須川校長先生をはじめ、先生方のご指導を頂きながら活動が進められればと考えております。

本校と本会の益々のご発展を心から祈念しながら寄稿いたします。

母親委員会活動を振り返って

母親委員長 中野亜紀

今年度の主な活動は体育祭での飲み物の提供と高高祭での道のカフェのお手伝いでした。少しでもお役に立つことが出来れば・・・と思い母親委員一同張り切ってお手伝いさせていただきました。行事の中で、仲間と力を合わせて一生懸命に取り組む生徒さん達の姿はとても活気があり、高高生のパワーを感じ、とても元気をもらいました。その他の活動として、岩手県高P連、気仙地区高P連の母親委員交流に参加し、他校の母親委員の皆さんと母親委員活動について情報交換をしてきました。

体育祭や高高祭の活動を通して、生徒さん達の姿の触れ、高P連活動では他校の活動について学ぶ事が出来ました。今年度の活動を振り返ったり、交流会での学びを取り入れたりしながら、今後も先生方や生徒さんと連携してより良い活動にしていきたいと思っております。



PTA研修旅行



PTA 旅行に参加しました

荒谷光代

子供が高校を卒業すると、高校生活との接点が無くなるので、その前に一度はPTA旅行に行こうと思い参加しました。

今年の旅行の場所は何処にしたら良いかと、役員の方々で話し合った結果、去年に引き続き宮城方面に決まりました。

当日は、バスに乗り仙台方面へと出発しました。松島

見学を終えて、徐々に打ち解けて昼食時は牛タン定食を食べながら会話も増えてきました。

水族館では、大きな水槽で泳ぐ魚の姿やイルカショーを見て、子供になった気分で楽しい時間を過ごし、その後は、お土産を買うために探し回って、ちょっと疲れてしまいました。

前日までは、旅行に行くことを迷っていましたが、実際は先生方、他のクラス、各学年の父兄との時間を楽しく、参加して本当に良かったなと思っています。

年々、PTA旅行に参加する人が減っているとのことですが。皆さんも一度は参加してみてください。



海洋システム科の2019年

5月



缶詰実習



6月



高大連携



乗船実習



7月



大野海岸清掃



ダイビング実習



10月

小学生水産教室



11月

養殖実習



ダイビング小笠原実習





高高祭



2019.8.30~31



修学旅行

岩手県立高田高等学校2年生(119名)は11月26日(火)～11月30日(土)まで岩手県から関西方面(京都・奈良・大阪)へ修学旅行に行ってきました。写真で修学旅行を振り返ります。



令和元年度 高田高校 部活動等成績

【硬式野球】

- 第101回全国高等学校野球選手権岩手大会(7/16)
 - 2回戦 高田 0 - 3 福岡
- 第72回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会沿岸南地区予選(8/25、8/31)
 - 1回戦 高田 2 - 5 大槌
 - 敗者復活代表決定戦 高田 12 - 1 大船渡東(6回C)
 - (県大会の出場権獲得)
- 第72回秋季東北地区高等学校野球岩手県大会(9/14)
 - 1回戦 高田 1 - 15 花巻東(5回C)

【バスケットボール】

- 第40回岩手県高等学校選抜バスケットボール大会 地区予選(9/28,29)
 - ▽男子 1回戦 高田 72 - 89 大船渡東
 - 代表決定戦 高田 80 - 58 釜石商工
 - (県大会への出場権獲得)
 - ▽女子 ※高総体でベスト8に入ったため、地区推薦として無条件で県大会への出場権獲得
- 第40回岩手県高等学校選抜バスケットボール大会兼第72回全国高等学校バスケットボール選手権大会岩手県予選大会(10/25~27)
 - ▽男子 1回戦 高田 78 - 100 一関第一
 - ▽女子 1回戦 高田 67 - 42 久慈
 - 2回戦 高田 61 - 54 盛岡第一
 - 3回戦 高田 26 - 97 一関学院(ベスト8)
- 第65回岩手県高等学校新人バスケットボール大会 釜石気仙地区予選11/2,3
 - ▽男子 1回戦 高田 80 - 68 大船渡東
 - 2回戦 高田 86 - 71 大槌
 - 第1代表決定戦 高田 83 - 92 大船渡
 - (県大会への出場権獲得)
 - ▽女子 1回戦 高田 73 - 44 大船渡東
 - 代表決定戦 高田 46 - 65 釜石
 - 代表決定戦 高田 129 - 15 釜石商工
 - (県大会への出場権獲得)
- 第65回岩手県高等学校新人バスケットボール大会(1/17~20)
 - ▽男子 2回戦 高田 80 - 75 福岡
 - 3回戦 高田 70 - 80 花巻南(ベスト8)
 - ▽女子 2回戦 高田 44 - 59 盛岡第四

【ソフトテニス】

- 第25回宮古市ソフトテニス協会長杯高校生大会(8/4・5)
 - ▽女子個人 第1位 鈴木 咲彩・高木 穂菜
 - 第2位 菅原 彩花・菊田 里穂
 - 4回戦 村上 恵・菅野 陽向
 - 3回戦 金野 亜衣・菊地菜奈美
 - ▽女子団体 第2位
- 第48回県下高校新人ソフトテニス一関大会(8/18)
 - ▽女子団体 第1位 鈴木 咲彩・高木 穂菜
 - 第3位 菅原 彩花・菊田 里穂
 - ベスト8 金野 亜衣・菊地菜奈美
 - 3回戦 村上 恵・菅野 陽向
- 新人戦地区予選(8/30・31)
 - ▽男子個人 第5位 千田 魁星・松田 藍琉(県大会の出場権獲得)
 - 2回戦 伊藤 優斗・千葉 快成
 - 1回戦 石川 大地・新沼 来翔 坂井 絢人・吉田 駿大
 - 推薦
 - ▽女子団体
 - ▽女子個人 第1位 鈴木 咲彩・高木 穂菜
 - 第2位 村上 恵・菅野 陽向
 - 第9位 菅原 彩花・菊田 里穂(以上県大会の出場権獲得)
- 第64回岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技(10/11~13)
 - ▽男子個人 1回戦 千田 魁星・松田 藍琉
 - ▽男子団体 1回戦 高田 2-1 種市
 - 2回戦 高田 0-2 水沢
 - ▽女子個人 4回戦 鈴木 咲彩・高木 穂菜(以上U17選考大会の出場権獲得)
 - 3回戦 村上 恵・菅野 陽向(以上県選抜インドアの出場権獲得)
 - 2回戦 菅原 彩花・菊田 里穂
 - ▽女子団体 2回戦 高田 3-0 岩谷堂・専大北上
 - 3回戦 高田 2-0 水沢商業
 - 4回戦 高田 2-1 黒沢尻北
 - 準決勝 高田 2-0 水沢
 - 決勝 高田 0-2 盛岡誠桜(県選抜インドアの出場権獲得)
- 岩手県ソフトテニス連盟U17・20選手選考大会(11/4)
 - ▽女子 決勝トーナメント 2回戦 鈴木 咲彩
 - 予選リーグ敗退 高木 穂菜
- 第51回岩手県高等学校選抜室内ソフトテニス大会(12/20~22)
 - ▽女子個人 4回戦 鈴木 咲彩・高木 穂菜 村上 恵・菅野 陽向
 - ▽女子団体 1回戦 高田 3-0 久慈東
 - 2回戦 高田 2-0 釜石
 - 決勝L 高田 1-2 一関学院
 - 高田 2-1 水沢
 - 高田 0-3 盛岡誠桜(第3位)

【卓球】

- 令和元年度岩手県卓球選手権大会兼日本予選会ジュニアの部2次予選(10/6)
 - ▽女子 2回戦 今川 美紗希

■令和元年度 第65回新人大会卓球競技(10/25~27)

- ▽男子団体 1回戦 高田 3-1 福岡
- 2回戦 高田 0-3 花北青雲
- ▽男子シングルス 1回戦 佐藤 寧生
- ▽男子ダブルス 1回戦 村上 颯士・佐藤 寧生
- ▽女子シングルス 1回戦 今川 美紗希
- 第47回全国高等学校選抜卓球大会(個人戦)岩手県予選会(1/13)
 - ▽男子シングルス 1回戦 佐藤 寧生 佐々木 逸秀
 - 2回戦 小田 海希 村上 悠
 - 3回戦 村上 颯士
 - ▽女子シングルス 1回戦 斉藤 理紗 藤原 未彩 吉尾 明莉
 - 4回戦 今川 美紗希

【ソフトボール】

- 第12回岩手県高校女子ソフトボール大会釜石気仙地区予選(7/6)
 - ▽女子 高田 6-5 大船渡
- 第12回岩手県高校女子ソフトボール大会(7/27)
 - ▽女子 高田 9-10 岩手女子
- 第66回岩手県高等学校新人大会ソフトボール競技(10/5~6)
 - ▽女子 高田 14-7 久慈・一戸(5回C)
 - 高田 0-8 一関第二(5回C)(ベスト16)

【陸上競技】

- 岩手県陸上競技選手権大会(7/5~7)
 - ▽男子1部 400m 第3位 中山 稜太 49秒45
 - 800m 第4位 金野 正祐 1分59秒64
 - 4×400m 第2位 高田(荒木・中山・三嶋・小松) 3分25秒34
 - ▽男子2部 100m 第2位 中山 稜太 11秒52
 - 400m 第4位 荒木 優希 52秒05
 - 400mH 第2位 小松 龍介 58秒69
 - ▽男子5部 円盤投げ 第5位 鈴木 陽斗 28m59
 - ▽女子2部 800m 第2位 畠山 海音 2分29秒93
 - 第7位 新沼 朱莉 2分37秒71
 - 第8位 畠山 海音 5分15秒32
 - 4×400m 第5位 高田(新沼美・鈴木・畠山・新沼朱) 4分26秒05
 - 円盤投 第2位 佐藤 唯新 23m20
- 第71回岩手県民体育大会(7/20~21)
 - ▽2部(高校2年)男子 400m 第6位 小松 龍介 52秒20
 - 1500m 第8位 千田 太貴 4分18秒29
 - 5000m 第4位 千田 太貴 15分51秒17
 - 400mH 第3位 小松 龍介 58秒75
 - 走幅跳 第7位 村上 冬真 5m17
 - 三段跳 第7位 村上 冬真 11m55
 - やり投 第6位 戸羽 心優 37m87
 - 女子 800m 第7位 畠山 海音 2分28秒32
 - 1500m 第8位 畠山 海音 5分07秒64
 - 3000m 第8位 村上 凛 12分18秒47
 - 円盤投 第6位 佐藤 唯新 22m19
 - ▽3部(高校1年)女子 400m 第4位 新沼 美莉 1分08秒93
 - 第5位 千葉 那智 1分09秒43
 - 3000m 第4位 伊藤 和 13分08秒32
- 第46回東北総合体育大会(8/31~9/1)
 - ▽男子 4×400m 第3位 岩手県選抜(第4走 中山 稜太) 3分15秒81
- 第70回岩手県高等学校新人陸上競技大会(9/6~8)
 - ▽男子 400m A決勝 第3位 小松 龍介 51秒02【東北大会出場】
 - 400mH A決勝 第1位 小松 龍介 57秒07【東北大会出場】
 - やり投 決勝 第2位 出羽 琉己 45m39【東北大会出場】
 - 八種競技 第2位 村上 冬真 4192点【東北大会出場】
 - ▽女子 400m B決勝 第7位 新沼 朱莉 1分08秒46
 - 800m B決勝 第2位 畠山 海音 2分30秒55
 - 第7位 新沼 朱莉 2分41秒11
 - 4×400m B決勝 第7位 高田(千葉・新沼朱・櫻井・畠山) 4分33秒53
 - 円盤投 決勝 第8位 佐藤 唯新 23m13
- 第24回東北高等学校新人陸上競技選手権大会(9/27~29)
 - ▽男子 400m 予選 小松 龍介 51秒72【予選敗退】
 - 400mH 決勝タイムズ 第17位 小松 龍介 58秒61
 - やり投 決勝 出羽 琉己 40m78【トップ8ならず】
 - 八種競技 第17位 村上 冬真 3604点
- 第31回全国高等学校女子駅伝競走大会岩手県予選会(10/17)
 - ▽女子 第11位 高田(畠山・新沼朱・伊藤・千葉・鈴木) 1時間29分44秒
- 2019岩手県秋季陸上競技大会(11/3~4)
 - ▽男子 110mH 第8位 村上 冬真 16秒89
 - 3000mSC 第5位 千田 太貴 10分16秒41
 - やり投 第7位 出羽 琉己 43m09
 - ▽女子 800m 第3位 畠山 海音 2分29秒70
 - 4×400m 第6位 高田(千葉・新沼朱・新沼美・畠山) 4分28秒01

【柔道】

- 第71回岩手県高等学校総合体育大会(5/31~6/2) 岩手県武道館
第52回岩手県高等学校1・2年体重別柔道選手権大会(8/31) 岩手県武道館
第64回岩手県高等学校新人柔道大会(10/18~10/19) 一関総合体育館

【サッカー】

- 第98回全国高等学校サッカー選手権岩手県大会(10/4,10/11)
第54回岩手県高等学校新人サッカー大会(11/16)

【水泳】

- 第57回岩手県高等学校新人水泳競技大会(9/20~9/21)
第57回岩手県高等学校新人水泳競技大会(9/20~9/21)
第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会(11/2~4)
第67回岩手県高等学校新人大会バレーボール競技 釜石気仙地区予選会(12/18・19)

【バレーボール】

- 全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県大会釜石気仙地区予選会(9/26・27)
第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選会(11/2~4)
第67回岩手県高等学校新人大会バレーボール競技 釜石気仙地区予選会(12/18・19)
第67回岩手県高等学校新人大会バレーボール競技(1/17~19)

【吹奏楽】

- 全日本吹奏楽コンクール 第57回岩手県大会予選沿岸地区大会 高校小編成の部
全日本吹奏楽コンクール 第58回岩手県大会 高校小編成の部
全日本アンサンブルコンテスト岩手県大会予選釜石気仙支部大会

【美術】

- 第42回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展
第31回読書感想画岩手県コンクール

【書道】

- 第42回岩手県高等学校総合文化祭書道部門
第28回国際高校生選抜書道展

【パソコン】

- 全国都道府県対抗eスポーツ選手権 岩手県代表決定戦
全国都道府県対抗eスポーツ選手権2019 IBARAKI eFootballウイニングイレブン2020 出場

【新聞委員会】

- 第42回岩手県高等学校総合文化祭新聞専門部
新聞タブロイド版・その他の部門 最優秀賞 高田高校新聞184号
(第44回全国高等学校総合文化祭(2020こうち総文)代表) 奨励賞 高田高校新聞183号・185号

【読書感想文】

- 校内読書感想文コンクール
最優秀賞 2年3組 熊谷ほの花 「水曜日の凱歌」
優秀賞 1年2組 戸羽衣紗希 「災害と未来」
優良賞 1年1組 伊藤 和 「支え合い」
2年2組 蒲生 裕 「人間の幸せとは」
2年4組 上部 雪菜 「幸せ」

【書道選択者】

- 第15回岩手日報高校書展
日報大賞 三嶋 凧
入選 臼井 笑那
第42回岩手県高等学校総合文化祭書道部門
▽漢字かな交じり部門(全紙) 優秀賞 三嶋 凧

【水産クラブ】

- 発表題「エゾイシカゲ貝の可能性 ~食卓にイシカゲ貝を!~」
令和元年度 第60回岩手県高等学校水産クラブ研究発表大会
令和元年度 第28回全国水産・海洋高等学校生徒研究発表東北大会
発表題「おらほの海の生き物図鑑」
令和元年度 第60回岩手県高等学校水産クラブ研究発表大会
発表題「海洋で学んだこと」
令和元年度東北地区水産・海洋系高等学校産業教育意見・体験発表
令和元年度第17回全国水産・海洋系高等学校フィッシング技能コンテスト アイナメの部 優勝 荒木 優希

【家庭クラブ】

- 発表題「持続可能なsweetsで心も身体も健康に!」 高橋 侑輔
令和元年度 沿岸地区研究発表大会 優秀賞



令和元年度3年生の進路状況(R2.1.31 現在)

進路状況	進学									就職			その他	合計
	国公立大	私立大	短期 大校	国公立 短大	私立 短大	医療 系	各種 専門	小計	民間	公務員	小計			
普通科	文A	0	2	0	0	0	5	10	17	20	0	20	0	37
	文B	2	22	0	2	7	0	1	34	0	0	0	0	34
	理系	5	5	0	1	0	10	12	33	2	1	3	0	36
	計	7	29	0	3	7	15	23	84	22	1	23	0	107
海洋システム科	0	0	1	0	0	0	3	4	7	0	7	0	11	
合計	7	29	1	3	7	15	26	88	29	1	30	0	118	

進学状況	主な進学先
国公立大学	釧路公立大 青森公立大 岩手大 岩手県立大 長岡技術科学大
私立大学	青森中央学院大 富士大 東北学院大 東北工業大 東北医科薬科大 東北文化学園大 仙台大 石巻専修大 東北芸術工科大 江戸川大 川村学園女子大 東洋大 城西国際大 日本大 工学院大 尚美学園大 流通経済大 立正大 立教大 立命館大 等
短期大校	国立宮古海上技術大校
国公立短期大学	岩手県立大宮古短大部 山形県立米沢女子短期大
私立短期大学	宮城誠真短大 青葉短大 聖和学園短大 戸板女子短大 等
医療系専門学校	岩手リハビリテーション学院 一関高等看護学院 二戸高等看護学院 岩手看護専門学校 葵会仙台看護専門学校 仙台リハビリテーション学院 東北保健医療専門学校 国際医療看護福祉大校 亀田医療技術専門学校 等
その他専門学校	盛岡ヘアメイク専門学校 東北ヘアモード学院 東北電子専門学校 仙台工科専門学校 デジタルアーツ仙台 仙台ビューティーアート専門学校 仙台医療福祉専門学校 仙台こども専門学校 東北動物看護学院 仙台ECO動物海洋専門学校 赤門自動車整備大校 埼玉福祉保育専門学校 神田外語学院専門学校 東京医薬専門学校 等
就職状況	主な就職先
民間就職	日本郵便 大船渡魚市場 かわむら 成仁会 橋爪商事 明和土木 かねまつ建設 ゆわて吉田工業 けせんプレカット 佐賀組 太平洋セメント 美容室ゼン 東北銀行 ホテル紫苑 エムズ 文教スタジオ ゴールデンピーカン サリーズカフェ やま幸 中島水産 共同船舶 等
公務員	自衛隊一般曹候補生

編集後記

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様におかれましては、高校卒業という節目に際し感慨一入のことと思います。この春からは、それぞれ別の道に歩みを進めることになると思います。高田高校での3年間の思い出を胸に旅立ってほしいと思います。

1, 2年生の皆さんは、春からそれぞれ2, 3年生となります。新たに入学してくる新1年生とともに、充実した高校生活を過ごしていただきたいと思います。

さて、今年度第2号の会報を発行しました。本号では、高高祭や修学旅行を中心に、保護者の皆様にご覧いただける学校生活が見える形を意識しました。また在校生の皆さんの参考になるよう、進路状況についても掲載しておりますので、家族で学校生活を振り返りながら、今後進むべき方向について話し合うきっかけになれば幸いです。

子供たちの高校3年間は、これからの長い人生を歩んでいくための貴重な準備期間だと思いますので、保護者の皆様のご理解とご協力をいただきながら、PTA全体で子供たちを支えていければと思います。

(2学年委員長 金野良則)